

採択理由

プログラム名：国際共同研究の推進
（１）先端技術創出国際共同研究
課題名：大規模ゲノム解析による熱帯感染症制圧
代表者名：杉本 千尋
所属機関名：北海道大学

コメント

本提案は、ヒトや家畜に甚大な被害を与えている熱帯感染症の制圧に向けて、提案者らが開発した完全長 cDNA ライブラリーの大量解析手法を応用しようとするものであり、医療の進歩や社会経済基盤の安定のために重要な意義をもつ意欲的な提案と判断された。広範な内容を含む提案であるが、焦点を絞り、研究期間内に達成しようとする目標をより具体的に設定して、大きな成果に結びつけられたい。なお、生物資源の輸入をともなう提案であるため、国外共同研究機関との間で協定を取り交わすなど、研究に必要な試料を確実に入手できるよう十分に留意されたい。